**（公社）日本口腔インプラント学会ケースプレゼンテーション試験への流れ**

常日頃より九州インプラント研究会での活動に賛同およびご協力いただき、お世話様になっております。

研修修了会員の皆さんにとって、受講修了後の（公社）日本口腔インプラント学会の資格取得（ケースプレゼンテーション試験・ケースプレゼンテーション論文・専修医申請・専門医試験等）、ご自身のキャリアップにどのように進めていくのか悩まれることが多いと思います。そのキャリアップの大前提（必須事項）が、（公社）日本口腔インプラント学会でのケースプレゼンテーション試験です。　この試験の合格を得て、専修医・専門医・指導医資格取得へと進めることができます。　　　　　　**九州インプラント研究会（KIRG）では、毎年模擬ケースプレゼンテーションをKIRG学術講演会の中で、学会本試験通りに行います。**そのKIRG模擬ケースプレゼンテーションのご案内と学会ケースプレゼンテーション試験への手順についてお知らせいたします。

**＊まずは下記の1）をご準備ください。2022年度の（公社）日本口腔インプラント学会の試験を参考にしています。**

**【学会ケースプレゼンテーション手順】＊**KIRG会誌27巻P.90にも掲載

1）九州インプラント研究会（KIRG）の模擬ケースプレゼンテーションで症例を報告・指導を受ける。2023年1月~3月実施　[➀KIRGHP上で模擬ケースプレ手順を確認](http://www.kirg-implant.jp/wp-content/uploads/2021/12/casepresentation.pdf)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②概要報告書を作成　→　KIRG事務局へ提出・申込　指導医を指定。1月末迄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③指導医とのメールでやり取りを行い、内容の指導を受ける　2月末迄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　④ケースプレゼンテーションを作成　→**2023年3月26日（日）KIRG学術講演会**においてプレゼンを行い、直接指導を受ける

2）（公社）日本口腔インプラント学会　HPにおいて2023年度試験概要が掲載される予定。2023年度版を確認の上、「概要報告書」「チェックリスト」を作成。施設長が確認の上押印・サインのため、KIRG事務局へ提出2023年6月頃予定　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**＊上記1）の模擬ケースプレで指導を受け修正した概要を記載する**　　　　　　　　　　　　　　　　　　**＊2023年版の最新のものを必ず確認すること（前年度から変更となる場合もあるため）**

3）「概要報告書」「チェックリスト」は内容確認・施設長の印およびサインが必須であるので、所属施設（KIRG事務局）に送り点検していただく。2023年6月~7月中旬（予定）

4）書類が整い次第、（公社）日本口腔インプラント学会へ提出（オンライン・郵送を両方共行う）。2023年7月末まで（予定）

5）提出した「概要報告書」「チェックリスト」に不備があれば、学会より訂正の連絡が来ます。学会の指示に従い、修正を行う。＊その際、所属長のサインや押印、お尋ね等があればKIRG事務局にご連絡ください。

6）学会より試験概要の連絡があるので、それまでに発表プレゼンテーションを完成させる。連絡つき次第、学会専用HPにデータをアップロードする　2023年12月末（予定）

7）（公社）日本口腔インプラント学会　ケースプレゼンテーション試験実施　2024年1月（予定）

 以上、ケースプレゼンテーション試験の進め方をご連絡いたします。何かご不明の点があればKIRG事務局までご連絡ください。

【問い合わせ先】　九州インプラント研究会（KIRG）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　伊東隆利　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局：医療法人伊東会伊東歯科口腔病院内　〒860-0851熊本県熊本市中央区子飼本町4-14　TEL096-343-0377　FAX096-341-1130　E-mail:kirg@itoh-dh.or.jp　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当　兼子　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊年末年始は外来通話が混みあっておりますので、連絡事項はなるべくメールにてご連絡お願いいたします。